

竜の眼

編集方針

- ①会員の自由かつ達な意見交換の場
- ②オンブズマン活動の発展に貢献
- ③おもしろく、分かりやすく、役に立つ

第18号 2010.6.15発行

仙台市民オンブズマン・タイアップグループ
仙台市青葉区中央4-3-28朝市ビル3F
宮城地域自治研究所内
TEL022(227)9900 FAX022(227)3267
http://sendai-ombuds.net/
e-mail:s-ombuds@nifty.com

凛として庭に咲く撫子



撮影：三塚芳徳

決定

オンブズマン支援企画 vol.12

日時

11月12日(金) 18:00 開場
18:30 開演

会場

仙台市戦災復興記念館 大ホール

入場料

3,000円(オンブズマン支援金含む)

出演

小室 等

李 政美(イ・ジョンミ)



小室 等さんプロフィール

1943年東京生まれ。1968年「六文銭」を結成。1971年 第2回世界歌謡祭にて「出発の歌」(上條恒彦と六文銭)でグランプリを獲得。1975年 泉谷しげる、井上陽水、吉田拓郎と「フォーライフレコード」を設立。現在は、自身のコンサートを中心に活動する中、谷川賢作(pf)とのセッション、さがゆき(vo)とのユニット「ロニセラ」、娘であるこむろゆい(vo)とのデュオなどのライブ活動をはじめ、他ジャンルのミュージシャンとのコラボレーションやイベントプロデュースも多数。また、テレビドラマ(NHK金曜時代劇「蟬しぐれ」、TBS「高原へいらっしゃい」「遠い国から来た男」他)、映画(ドキュメンタリー「ナージャの村」他)、舞台(ミュージカル「スパイ物語」、他)などに音楽を提供するなど幅広く活動している。

2009年4月に「六文銭'09」で、ニューアルバム「おとのば」をフォーライフレコードよりリリース。最新ソロアルバムは、谷川俊太郎プロデュース、小室等(vo, g)、谷川賢作(pf)によるアルバム「NO GOOD WITHOUT YOU」(おーらいレコード)。

今年の支援企画は、フォークの大御所小室 等さんの出演が決まりました。数々のヒット曲に懐かしむ方も多いのではないかとおもいます。李 政美さんは在日二世のミュージシャン。新鮮なうたごえを聞かせてくれます。仙台でもお二人いっしょにミニライブをおこなっていてファンも多く、期待できるコンサートになりそうです。

李 政美 (い ちゃんみ/Lee Jeongmi)さんプロフィール

東京・葛飾生まれの在日コリアン二世。国立音楽大学在学中から朝鮮民謡、フォークソング、フォルクローレなどをうたいはじめ、ドラマ・映画の挿入歌等を手がける傍ら、さまざまなミュージシャンとの共演、ソロライブ活動を続ける。

この時代の作品に、朝鮮民謡、歌曲、歌謡曲等を集めた自主制作テープ「鳥よ鳥よ」('83年)、金敏基の歌を集めたカセットアルバム「キム・ミンギを歌う」('86年)がある。子育て・充電期間を経て、'94年に屋久島に住む詩人・山尾三省と出会う。彼の詩「祈り」に曲を付けうたったのをきっかけにオリジナル曲を作り始め、現在はオリジナル曲を中心にライブ、コンサートを展開。

'03年7月、張思翼(チャン サイク)、楊姫銀(ヤン ヒウン)をゲストに迎えて初の韓国ソウル公演を行い、韓国の聴衆を魅了する。

現在、小学校の教室、酒蔵、お寺、教会などの小規模な会場からコンサートホールまで年間100余りのコンサートをを行い、心にしみとおるその深く透明な歌声で、日本全国及び韓国全土にファンの裾野をひろげている。



本物の歌、キム・ミンギの歌

小室 等

イ・ジョンミさんの「キム・ミンギを歌う」というテープを聴いた。イ・ジョンミさんの歌を聴くのは初めてだった。素晴らしかった。心のコもった本物の歌だ。すっかり気に入ってしまい、毎日一度は車のなかで聴いている。ぼくに朝鮮語がわかるわけではないのに、朝鮮語で歌うイ・ジョンミさんの歌は、わかってしまうのだ。

少したってから、このテープのレコーディングに参加したキーボードの竹田裕美子さんが、全曲の日本語訳を貸してくれた。その日本語訳を見ることで、ぼくがイ・ジョンミさんの歌に感じたことを裏付けることはあっても、くつがえすことはひとつもなかった。

それにしても、イ・ジョンミさんがこんなにも心をこめて歌うことのできる、韓国にいるキム・ミンギという人はどんな人なのだろう。

